

# ITOSUGI

## いとすぎの丘



いとすぎ祭開幕!!



新入生同士、もう友達になりました (新入生合宿研修)



爽やかな汗! チームワークもばっちりです (体育祭)

### 食育フェスタ

Pick Up



6月19日(土)、本学を会場に豊田市食育推進会議、豊田市、本学が主催となり「食育フェスタ」が開催されました。本学の3年生も参加し、ポスター展示や体力測定、講演会、食育ゲームなど、盛りだくさんの内容で学内が賑わいました。

### ■ 学生生活

いとすぎ祭・体育祭  
新入生合宿研修  
平成22年度後援会会長 挨拶  
食育フェスタ  
RCT☆LINK

### ■ 大学の活動

大学院開設記念式典  
大学院第一回生紹介  
公開講座  
オープンキャンパス2010  
Academic Library  
研究の窓

### ■ Information

## いとすぎ祭 平成22年5月27日(木)~29日(土)

### 第7回いとすぎ祭を終えて

いとすぎ祭実行委員長 3年 服部 将茂

僕たちは今回のいとすぎ祭を開催するにあたり、昨年10月から委員会を発足し準備をしてきました。テーマを「Crossmile」としてみんなで頑張る準備しましたが、途中委員の中での意見の食い違いや情報の伝達不足でうまく仕事が進まないことがありました。

しかしいくつかの困難も学祭委員全員で乗り越え、当日は多くの来場者と笑顔でつながり成功できたと思います。学祭委員長をやって、本当にみんなの協力が大きな力になったことを一番感じました。協力してくださった皆さん、本当にありがとうございました。



日本赤十字  
九州国際看護  
大から沖縄伝統芸  
能「エイサー」演奏サ  
ークル「ゆいまーる」  
も参加しました!



### 体育祭を終えて

体育祭実行委員長 3年 金田 美穂

今年の体育祭は、例年の内容を大幅に変更し、新しい競技を多く取り入れました。学生へのアンケート結果から、「もっとチームで行える競技を」という意見が多かったため、ドッジボールと大縄跳びの2種目を取り入れ、チームの色分けをし、全員にハチマキを配布することで、団結力が高まるようにしました。新しい競技は、ルールなども初めから考えなくてはならず、時間を費やし、大変苦労し、不安も生じました。しかし、当日はスムーズに運営することができ、学生のみなさんの楽しんでいる姿を見て、成功できたことの喜びを感じることができました。

体育祭を成功させることができたのは、体育祭委員、事務の方々、教員の方々のおかげだと思います。本当にありがとうございました。

## 新入生合宿研修 平成22年4月13日(火)~14日(水)

### 赤十字チックな合宿研修！！！！

1年 田野口 順一

私は赤十字の歴史、理念、そして看護を学ぶ為にこの大学に入学しました。「早く赤十字を学びたい」そんな期待を抱いていました。入学



後、すぐに行われたこの「新入生合宿研修」は、そんな私には大満足なものでした。研修では赤十字原論授



筆者中央



大棟耕介氏講演会

業や明治村での日本赤十字社中央病院病棟の見学など、赤十字だからこそその経験が出来ました。また、研修中にはクラウンKとして活躍する大棟耕介氏の講演会もあり、以前から知っていた大棟氏に直接話を聴くことができ、人間味溢れ心に響くお話には本当に感動しました。また、課題を達成するために、初対面の友達と協力し、広い自然の中を駆け巡ったり、これからの抱負を語り合ったりしました。合宿研修は私にとって、友達を作る機会となったばかりではなく、自分の感性や考え方を刺激される素晴らしい機会となりました。これからも大好きな赤十字のこの大学で一生懸命頑張っていこうと思います。

## 後援会

### 平成22年度後援会 会長挨拶

川崎 俊夫

平成22年度の後援会会長を務めさせていただいております川崎です。今回、この紙面をお借りして後援会活動の紹介をさせていただきます。



後援会は、大学に在学する学生にかかる福利厚生充実及び課外教育等の助成等を行うとともに、会員相互の親睦並びに本学の発展に寄与することを目的としています。主な事業活動として、例年5月に開催される「いとすぎ祭」特別講演会（今年は島田洋七氏）の共催をしております。学生をはじめ、近隣の方々にも喜んでいただける企画として昨年から始めましたが、今後も本学の目玉行事として継続し発展させていきたいと考えています。近年、看護師に対しては高い専門性

に加えて、教養のある尊敬できる人材、国際感覚を持った広い視野が求められてきています。この特別講演会の講師につきましても限られた予算の中で、自治会と協議しながら幅広く選定して少しでも学生の育成につなげたいと思います。

後援会活動に対してご意見、ご要望等がございましたら、何なりとご連絡いただけますようお願い申し上げます。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



平成22年度日本赤十字豊田看護大学後援会役員

## 食育フェスタ

### みんなで楽しくいただきます！ 食育フェスタが開催されました

去る6月19日（土）、本学を会場に「食育フェスタ」が開催されました。これは、豊田市食育推進会議、豊田市と本学が主催し、平成17年食育基本法の制定以降、活発に推進されている“子どもとはぐくむ「楽しい食育」”、“みんなで参加「交流食育」”、“3食たべて「健康食育」”を柱に、楽しく食の大切さを学ぶことを目的に行われたものです。

当日は、食育モデル地区の活動発表や「えだもん」でおなじみの枝元なほみさんの講演会、ファーマーズ



マーケット、本学学生によるポスター展示や体力測定、盛りだくさんの食育ブースなど、様々なイベントが開催されました。豊田市食育キャラクターたべまるくんも大人気でした。

本学では、地域の方々の健康をまもる看護師、保健師としての役割を果たすことができるように、日々、学生が学びを深めています。このような地域と合同の企画に参加することにより、人々の健康に向けた行動変容につながる実際的な場面を体験することができました。



## 新シリーズ

### RCT☆LINK

### 大学生活が倍楽しくなる サークル、RCB

RCBキャプテン 3年 林 祐月

私達RCB (Red Cross Basketball) は、女子バスケットボールチームです。サークルとして設立したのは今年度ですが、実は昨年6月からバスケットが大好きな仲間が集まって密かに活動していました。部活のような強制感はなく、全員が自主的に参加し、大好きなバスケットをやりたい時に全力で楽しめるといのが、このチームの良い所であり真骨頂であると認識しています。



様々な大会にも出場しており、「看護大学だから弱いだろう…」という世間一般のイメージを覆そうと全力で戦っています。先日は、滋賀県で行われた大会に泊まり込みで参加しました。少ないメンバーでしたが、5位という成績に加えて我がチームのエースが得点王と3ポイント王という2冠を獲得しました。

9月には沢山の大会もあります。これからも、日赤豊田の看護学生として全力で頑張りますので、ぜひ応援してください！！

NEXT☆RCT⇒

今回はボランティア活動で活躍する川崎綾子さんです。

## 大学院

### 大学院開学記念式典・講演会&茶会

看護学研究科科長 三河内憲子

平成22年6月5日（土）に、記念式典・講演会および茶会が盛大に開催されました。

式典では、理事長から、日赤中部ブロックの高等教育の拠点としての期待と日赤看護師養成120周年の記念すべき年に1報を加える喜び、また支部庁舎内にサテライトキャンパスが設置された意義等、来賓へのお礼の挨拶がありました。来賓の方々からは、赤十字看護師のより高度な人材育成に対する期待と日進月歩の医療の中で医療・看護のありようを考えられるリーダーが育つことを期待するとの祝辞をいただきました。学長から、念願の大学院の紹介と教職員一同、大学・大学院の発展のために努力する旨謝辞が述べられました。



喜多悦子氏(日本赤十字九州国際看護大学) 小栗宏次氏(愛知県立大学)

講演会では、国際保健医療の第一人者である喜多悦子先生は「保健医療分野の国際協力一看護の役割」と題して、現地活動のご経験をもとに、日本の看護教育の中で国際人教育を深く進めることが世界・日本にとって役に立つと情熱をこめて述べられました。また情報工学の権威である小栗宏次先生は「ICTイノベーションの創造と展望」と題して、ICTの医療・看護分野への目を見張る応用例を提示されました。ごく近い将来、この情報社会の中で看護はどのように進むのか、教育はどのようにするか等の課題は多いと知りました。

茶会では、表千家同門会愛知県支部の大棟宗俊社中の方々により、野点のお茶席が設けられ、一服のお抹茶とお菓子で優雅なひとときを過ごし、心が洗われました。学部学生の皆さんも、ケーキとコーヒーを満喫されたでしょうか。

皆様から激励と期待の言葉をいただき、一回生は今、各分野で共に研鑽の最中です。



## 大学院第一回生紹介

### もし、働きながら大学院に通ったら..

看護学研究科 看護管理学専攻 一回生 高坂久美子

私は現在、感染管理認定看護師・看護師長として赤十字病院に勤務しています。感染管理認定看護師は、組織横断的に働きながら院内すべての人を院内感染から護ることが職務です。現場に問題がある時は関係各所の協力を得ながら改善に取り組みます。感染管理認定看護師に、



感染防護服

部下はいません。ラインによる指示命令ではない、異なった方法でのマネジメントが必要です。方法を誤れば、抵抗勢力を生むこととなり改善ではない方向へ向かいます。

感染管理には、マネジメントの知識や統計を駆使してのサーベイランスや研究的活動が必要です。また、看護師長としては、看護師の育成や組織の課題に取り組むために最新の知見や理論等を理解しておく必要があります。そこで、大学院が開設されるこの機会にし

っかりと学びなおしたいと考え入学しました。

勤務しながら学ぶことは、初めてのことです。前期は午後半日の講義や、勤務終了後の講義、土曜日の講義で週3回5科目を履修しました。3年履修を選択しましたので業務に支障がでない範囲での科目履修が可能でした。現在はまだ学生が少数なので、出張や会議等、やむを得ない場合は事前に担当教官に申し出て調整していただくこともあります。また勤務病院の上司や同僚には多大なる理解と支援をいただいています。

社会人としての大学院での学びは、新たな発見となっています。現在は課題達成に精一杯ですが、やがて自分の組織の一員として貢献できるように、大学院での学びを深めたいと思っている今日この頃です。



指導担当の先生方と。(右から3番目著者)

## アスペルガー症候群の子供たちと大人

専門基礎 教授 端谷 毅

平成16年に制定された発達障害者支援法でその病名が社会的に認知されるようになった「アスペルガー症候群」は、一般的に「社会性の障害」「コミュニケーションの障害」「反復的行動と興味の狭さ」が主症状とされる。特に、一般的知能のレベルとコミュニケーション能力の極端な乖離が特徴である。

多くの場合、幼少期、発達障害によって生じた衝動性や特異的な個性を「普通」の状態にするために、親は過度な躰を行う。そして、子どもは自分の心を守るために回避的か、依存的か、脅迫的な性格に成長する。

その結果、よりストレスを感じやすくなり、そのことが思春期の生きにくさや「うつ病」、「パーソナリティ障害」などの精神疾患の発症につながっているのである。

ビル・ゲイツやエジソン、ニュートンなどの著名人の中にはアスペルガー症候群と思われる人たちも少なくない。みんな一芸に秀でた人達である。見方を変えれば、反復的行動と狭い興味がなければ研究や一芸に秀でる事は出来ないのである。得意な事をさらに伸ばすことで今後の人生がより豊かなものになるのではないだろうか。このことはすべての人たちに共通することであり、それが可能な社会を実現していく必要がある。



### 公開講座2010(10月～3月)開催のお知らせ

お申込みは本学HP申込みフォームまたは、電話、ハガキ、FAX等に氏名、住所、連絡先、ご希望講座を明記の上、本学企画・地域交流課までお申込みください。

講座名	日時・場所	内容	定員
メタボ解消に挑戦! ～健康チェック～	④平成22年10月16日(土) 10:00～12:00	日頃、ウォーキング、畑仕事や庭いじりをされている方、一度健康チェックをしてみませんか?	20名
こころの健康シリーズ 第3回 年のせい?認知症? ～健やかに老いるように～	⑤平成22年10月23日(土) 13:00～14:30	高齢化に伴い多くの方が認知症を発症します。しかし最近では早期発見・早期治療により、かなり改善する方がみえます。そんな認知症の診断と治療について話します。	50名
赤ちゃん楽しくふれ あおう!ベビーマッサージ	⑥平成23年1月22日(土) 10:00～12:00	妊婦中の方、出産後の女性とご家族、そしてベビーマッサージに興味のある方にベビーマッサージの基本を教えます。	10組
親子のきずなを深めよう ～怒りを暴力以外の方法で 伝えることを考える～	⑦平成23年2月19日(土) 13:00～14:30	お母さんと子供さんが別々のプログラムを受け、その後一緒に楽しいおやつタイムをとります。子供たちに「あなたたちは、社会から愛されている大切な存在」というメッセージを届けたいと願って作成された「びーらぶ」プログラムの応用ショートバージョンです。(託児サービス有)	親子 10組
健康増進のための 運動療法	⑧平成23年3月12日(土) 10:00～12:00	さわやかライフのために、いつでも、どこでも気軽に出来る色々な体操や運動をしてみませんか?	40名

## オープンキャンパス2010

7月24日(土)と8月28日(土)にオープンキャンパスを実施しました。今年は、例年よりも多くの来場者(2日合計で約830名)を迎えました。

今年は学生に活躍してもらい、学生スタッフ数を1日あたり9名から27名に3倍増。受付案内、相談コーナー、模擬授業、キャンパスツアーの各部所に配置しました。来場者のアンケートには、「学生の対応が良かった」「学生の明るい姿を見て、良い学校だと思った」など



の感想が多数寄せられました。学生スタッフは、自ら応募してきた学生です。実は、予定人数をオーバーしたために、断った学生もいます。しかし、大学が多くの学生に慕われていることを感じました。

オープンキャンパスに参加して本学への進学意向が高まった受験生の皆さん。もし入学したら、次はあなたの出番です!!

## Academic Library

### 学び空間の進化 ラーニングコモンズ

図書館司書 中尾 明子

図書館の視聴覚ルームでブレンド学習（ネット上の学習資源や人のつながりを組み合わせた学習）ができるようになったことをご存知だろうか。視聴覚ルームはもともとDVDやVHSを多人数で視聴したり、グループ学習に利用されたりしていた。

しかし、この4月より大型モニター、ミニパソコン、



「学びの空間が大学を変える」山内祐平（ほか）編著、ポイックス(2010)

書画カメラを導入し、ネット上の学習資源と図書館の学習資源とをシームレスに交えつつ、ディスカッションもできる空間へと進化をした。

Google Scholarの出現により、ネット検索から学術情報へと導かれ、ネット情報が一概にMixed bag（玉石混濁）と言えなくなったことも後押しとなっている。

写真は卒論ゼミでの模様であるが、カンファレンス、プレゼンテーションの練習、少人数の学習支援等、利用の幅が大いに広がり始めたのである。図書館員も資料案内からアカデミックスキル支援へと進化を迫られている。

## 研究の窓

### 高齢者と食事

老年看護学 教授 西片 久美子

「みんなと一緒に食べるとおいしんだよ、看護婦さん!」。糖尿病のコントロール目的で入院していた患者の一言である。彼女は週に一度、仲間たちと集まって食べることを一番の楽しみにしていた。退院して1年後、歩くことができず再入院してきた。ここから現在の私の研究が始まった。お年寄りの食べる楽しみを奪うことなく、より良い生活が送れるよう



にするための支援を考えたいと考えた。しかし、研究の蓄積が非常に少ない状態で、高齢者の食事療法の実態調査から始める必要があった。多くの高齢者と面接をして、糖尿病とともに生きることについて教えていただいた。高齢者にとっての食事は、空腹を満たすことの他に、人間関係そのもの、あるいは残された楽しみという側面がある。このことを基本におきながら研究を続けてきたし、これからも継続していきたいと思っている。食べることを大切に思う気持ちは領域の教員も同様で、休み明けや会議の場には何かしら飲食物がある。脂肪に変化することを恐れつつ、おいしく食べられることに「感謝」である。

Photo by 西片久美子

# Information

## 日本赤十字豊田看護大学 平成23年度入学試験日程

試験の種別	出願期間	試験日	合格発表
日本赤十字社中部各県支部長推薦入学試験	平成22年10月25日(月) ～11月4日(木) 消印有効	平成22年11月20日(土)	平成22年11月26日(金)
高等学校長推薦入学試験(公募制)	平成22年10月25日(月) ～11月10日(水) 消印有効		
社会人特別選抜入学試験			
一般入学試験	平成22年12月13日(月) ～平成23年1月20日(木) 消印有効	平成23年1月29日(土)	平成23年2月4日(金)

詳しくはHPをご覧ください。

## 平成22年度新任教員

教授	島井 哲志	専門基礎	4月1日付	助手	石井 香余理	老年看護学	4月1日付
	松木 光子	基礎看護学	4月1日付		安藤 智子	精神看護学	4月1日付
准教授	森 久子	一般教養	4月1日付	平成22年度新任職員			
講師	生田 美智子	成人看護学	4月1日付	事務局長	松井 章洋		4月1日付
	石黒 千映子	成人看護学	4月1日付	企画・地域交流課長	森澤 隆		4月1日付
	岩瀬 貴子	精神看護学	4月1日付	学務課長	山本 和典		4月1日付
助手	杉田 淳美	成人看護学	4月1日付	学務課主事	田内 真由美		4月1日付

## 平成21年度 消費収支計算書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

消費収入の部 (単位：円)			
科目	予算額	決算額	差異
学生生徒等納付金	907,600,000	908,550,000	△ 950,000
手数料	17,465,000	19,522,000	△ 2,057,000
寄付金	12,300,000	16,685,497	△ 4,385,497
補助金	134,570,000	96,538,368	38,031,632
国庫補助金	134,522,000	96,489,000	38,033,000
地方公共団体補助金	48,000	49,368	△ 1,368
資産運用収入	22,962,000	21,794,415	1,167,585
事業収入	6,450,000	6,690,600	△ 240,600
雑収入	4,549,000	4,228,162	320,838
内部取引	4,000,000	9,375,260	△ 5,375,260
帰属収入 合計	1,109,896,000	1,083,384,302	26,511,698
基本金 組入額	△ 8,259,000	△ 8,173,477	△ 85,523
消費収入の部合計	1,101,637,000	1,075,210,825	26,426,175

消費支出の部 (単位：円)			
科目	予算額	決算額	差異
人件費	587,132,000	539,385,948	47,746,052
教育研究経費	443,246,000	407,159,695	36,086,305
管理経費	45,045,000	39,109,651	5,935,349
資産処分差額	0	860,307	△ 860,307
内部取引	24,214,000	24,457,862	△ 243,862
予備費	1,000,000	0	1,000,000
消費支出の部	1,100,637,000	1,010,973,463	89,663,537
当年度消費支出超過額	1,000,000	64,237,362	
前年度繰越消費収入超過額	466,384,000	817,550,041	
翌年度繰越消費収入超過額	467,384,000	881,787,403	

消費収支計算書とは、会計年度の消費収入及び消費支出の内容及び収支の均衡を明らかにし、経営の状況を表すもので、企業会計という損益計算書に相当するものとなります。

## 編集後記

今年は、本当に厳しい夏が続きましたが、ようやく秋の気配を感じられるようになりました。『いとすぎの丘』vol.12をお届けいたします。ご協力いただきましたすべての皆様に、心より感謝いたします。本号より新たな試みとして、学生主体のリレー企画「RCT☆LINK」がスタートしました。学生生活をより身近に感じていただければ幸いです。今後もよりよい情報発信ができるよう努力してまいります。

## いとすぎの丘 Vol.12

発行日/2010年10月

編集・発行/日本赤十字豊田看護大学

広報・公開講座委員会、企画・地域交流課



〒471-8565 豊田市白山町七曲12-33

TEL 0565-36-5228 FAX 0565-37-8558

E-Mail kikaku-ka@rctoyota.ac.jp

HP <http://www.rctoyota.ac.jp/>